

第123期
中間報告書

(2021年12月1日から2022年5月31日まで)

岡野バルブ製造株式会社

株主の皆様へ

2022年8月

代表取締役社長 岡野 武治

株主の皆様には、平素から格別のご支援を賜り、ご厚情の程心から御礼申し上げます。

さて、当社第123期中間期（2021年12月1日から2022年5月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

事業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種率の向上とともに経済活動の緩やかな回復期待が高まりつつあった中、ロシアによるウクライナ侵攻を契機とした資源・エネルギー価格の高騰により、国内外の経済の不確実性が急速に強まり、先行き不透明な状況が続いております。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、ウクライナ情勢の煽りを受けたエネルギー供給不安により、脱炭素を推進していた各国において石炭火力発電使用の見直しを余儀なくされており、世界的な脱炭素への機運を後退させる影響が見られ始めました。国内においても電力需給の逼迫懸念から、電力確保のための原子力発電の必要性が提言されていますが、具体的な進展には至っておらず、発電プラントを取り巻く環境は依然として不透明な状況であります。

このような事業環境の中、バルブ製造販売部門では、玄海原子力発電所3号機の特重大事故等対処施設用機器、西条発電所2号機向け弁、バングラデシュのM a t a r b a r i 火力発電所1号機、2号機向け弁など、国内外の販売が堅調に推移した結果、売上高は前年同期を大幅に上回ることとなりました。

メンテナンス部門では、柏崎刈羽原子力発電所7号機の設備設置工事、女川原子力発電所2号機、3号機の機器点検工事、福島第一原子力発電所6号機の点検工事などの売上を計上しましたが、中小規模案件が主体となったため、売上高は前年同期を下回ることとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,392百万円（前年同期比30.6%増）となりました。また、利益面につきましては、売上高の増加に加え、採算管理による原価低減などが奏功したことから、営業利益163百万円（前年同期比37.5%増）、経常利益205百万円（前年同期比22.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益191百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。このため前期比は基準の異なる算定方法に基づいた数値を用いております。

中間配当金につきましては、期初に公表しておりましたとおり無配とさせていただきます。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第3四半期以降におきましては、バルブ製造販売部門では、東海第二発電所向けや玄海原子力発電所4号機向けに加え、海外プラントへの弁販売を予定しております。

メンテナンス部門では、柏崎刈羽原子力発電所7号機の設備設置工事、女川原子力発電所2号機、3号機の原子炉設備弁点検工事などを予定しており、期末にかけて売上高、利益面ともに期初予想値と同水準で推移する見込みであります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第 2 四半期 連結貸借対照表

2022年5月31日現在

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	8,425	流 動 負 債	1,228
現金及び預金	3,987	買掛金	367
受取手形、売掛金及び契約資産	3,012	1年内返済予定の長期借入金	312
製 品	98	未払費用	158
仕 掛 品	1,150	未払法人税等	60
原 材 料	136	賞与引当金	135
そ の 他	40	その他の引当金	18
固 定 資 産	3,873	そ の 他	175
有形固定資産	2,963	固 定 負 債	2,019
建物及び構築物	1,461	長期借入金	1,304
機械装置及び運搬具	1,182	役員退職慰労引当金	34
そ の 他	319	退職給付に係る負債	680
無形固定資産	41	負 債 合 計	3,247
投資その他の資産	867	純 資 産 の 部	
投資有価証券	520	株 主 資 本	9,035
繰延税金資産	264	資 本 金	1,286
そ の 他	86	資 本 剰 余 金	543
貸倒引当金	△3	利 益 剰 余 金	7,591
資 産 合 計	12,299	自 己 株 式	△386
		その他の包括利益累計額	15
		その他有価証券評価差額金	18
		退職給付に係る調整累計額	△2
		純 資 産 合 計	9,051
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	12,299

第2四半期 連結損益計算書

2021年12月1日から2022年5月31日まで

(単位：百万円)

売上高		3,392
売上原価		2,760
売上総利益		631
販売費及び一般管理費		468
営業利益		163
営業外収益		52
受取利息及び配当金	4	
持分法による投資利益	24	
受取賃貸料	13	
その他の	10	
営業外費用		10
支払利息	2	
減価償却費	0	
固定資産除却損	6	
その他の	0	
経常利益		205
税金等調整前四半期純利益		205
法人税、住民税及び事業税	45	
法人税等調整額	△31	14
四半期純利益		191
親会社株主に帰属する四半期純利益		191

役**員**

(2022年5月31日現在)

代表取締役社長	岡野武治
取締役	木村浩一
取締役	丹野信康
取締役	石田仁
取締役	菊池勇太
取締役	常盤木龍治
取締役	(監査等委員) 寺脇豊
社外取締役	(監査等委員) 相浦圭太
社外取締役	(監査等委員) 刈上耕司

会社の概要

(2022年5月31日現在)

商号	岡野バルブ製造株式会社 OKANO VALVE MFG. CO. LTD.
本社所在地	北九州市門司区中町1番14号
創業	1926年11月3日
設立	1936年2月21日
資本金	1,286,250,000円
上場取引所	東京(スタンダード市場)、福岡
従業員数	197名
主要な営業品目	バルブ 高温・高圧用鑄鍛鋼弁／中・低圧用鑄鍛鋼弁 低温・超低温用鑄鍛鋼弁／原子力発電用鑄鍛鋼弁 船用船級鑄鍛鋼弁／石油精製・石油化学用弁 各種安全弁ならびにレリーフ弁 各種自動調整弁ならびに減圧弁／蒸気変換弁 フッ素樹脂ライニング弁／バタフライ弁 鑄鋼品 各種バルブ鑄鋼素材／鑄鋼接続管／各種鑄鋼高圧容器 船用タービンケーシングならびにディーゼル部品 メンテナンス 自動摺合機器 弁座取替補修機器・弁座ステライト盛替補修機器 VQ-Oracle(電動機器遠隔診断装置)／バルブメンテナンス工事

事業所

(2022年5月31日現在)

本 社	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(372)1131
行 橋 工 場	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0026
S - T O K Y O (事業開発拠点)	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号
X - B O R D E R K O Z A (事業開発拠点)	〒904-0004 沖縄県沖縄市中央区1丁目7番8号
東 京 営 業 所	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16番5号 TEL 03(6231)1300
大 阪 営 業 所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4601
メンテナン ス 事 業 部	〒800-8601 北九州市門司区中町1番14号 TEL 093(285)3346
九 州 事 業 所	〒824-0038 福岡県行橋市西泉4丁目4番1号 TEL 0930(23)0023
柏 崎 刈 羽 事 業 所	〒945-0016 新潟県柏崎市青山町小丸山3番1号 TEL 0257(45)5050
福 島 事 業 所	〒979-0601 福島県双葉郡楡葉町大字波倉細谷74番5号 TEL 0240(25)5588
東 北 事 業 所	〒986-0856 宮城県石巻市大街道南5丁目2番2号 TEL 0225(96)2260
北 海 道 事 業 所	〒053-0031 北海道苫小牧市春日町2丁目16番5号 TEL 0144(33)2530
大 阪 事 業 所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目18番5号 TEL 06(6190)4602

上記のほかにメンテナンス拠点として出張所を全国に3ヶ所配置しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	毎年11月30日 このほか必要がある場合は、あらかじめ公告をもってお知らせいたします。
剰余金配当の基準日	期末配当金 11月30日 中間配当金 5月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 (https://www.okano-valve.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、みずほ信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

SUPERO

OKANO

The Spirit of Manufacturing